

保護猫活動について

愛媛県今治市大島にある 千年松 では、地域と共に歩む取り組みの一つとして保護猫活動を行っております。

現在、合計5匹の猫を保護しており、そのうち2匹は新しい家族とのご縁があり、現在はそれぞれのご家庭で幸せに暮らしています。

残る3匹については、1匹を敷地内で見守る“外猫”として、2匹を室内にて大切に保護しております。



また、保護している全ての猫に対して避妊・去勢手術を実施しております。

これは、不幸な命を増やさないためだけでなく、地域猫としてのトラブル防止や、猫たちが健康に暮らしていくためにも必要な取り組みだと考えております。

千年松では、宿泊業を営む企業として「人」だけでなく、「地域」や「自然」、「命」との共存を大切にしています。

その思いから、保護猫活動も単なる一時的な支援ではなく、企業として継続的に取り組む活動の一つとして位置づけています。

また、千年松は愛媛県のゼロカーボンチャレンジ企業として認定を受けております。

環境問題への取り組みだけでなく、地域社会と共に持続可能な未来をつくることも重要な役割だと考えております。

この保護猫活動は、SDGs（持続可能な開発目標）の中でも特に以下の目標に繋がる取り組みだと考えています。

SDGs 11「住み続けられるまちづくりを」

国際連合 が掲げる SDGs 目標 11 は、「地域全体が安心して暮らせるまちづくり」を目指すものです。

地域における野良猫問題は、住環境や衛生面、近隣トラブルなど様々な課題に繋がることがあります。

避妊・去勢手術を行いながら適切に保護・管理することで、人と動物が共生できる地域環境づくりに繋がると考えています。

また、「見て見ぬふりをしない」という地域の小さな行動が、安心して暮らせるまちづくりの第一歩になると私たちは信じています。

SDGs 17「パートナーシップで目標を達成しよう」

保護猫活動は、企業だけで完結するものではありません。

新しい家族として迎えてくださる方々、地域の皆様、動物病院、保護活動に理解を示してくださる多くの方々との繋がりによって成り立っています。

実際に2匹の猫たちも、新しい家族とのご縁によって幸せな生活を送っています。

こうした“人と人との繋がり”こそが、SDGs17の「パートナーシップ」に繋がる大切な取り組みだと考えています。

千年松では、これからも地域に根ざした企業として、観光業を通じた地域貢献だけでなく、小さな命を守る活動にも真摯に向き合ってまいります。

今後とも温かく見守っていただけますと幸いです。